

# 会告

- 「溶接高温割れ発生予測評価指標の導出に向けた問題抽出とその評価方法の統一化」ミニ研究会 会員募集
- 「実構造物への展開を目指した溶接変形予測技術の活用」アドホック研究会 会員募集
- 「インフラ溶接構造物の維持管理のための評価技術の展開」ミニ研究会 会員募集
- 学生員への学会誌送付の廃止→電子版閲覧への移行について
- 会員専用ページ「マイページ」の開設について
- 溶接学会主催行事予定について
- 平成 29 年度秋季全国大会ポスター発表募集
- 平成 29 年度秋季全国大会 事前参加（聴講）登録開始のお知らせ
- 平成 29 年度秋季全国大会講演概要の頒布について
- WEB 掲載の溶接学会論文集 35 巻（平成 29 年度）の印刷物の購入について
- Express 論文投稿の受付開始について
- Welding Letters の創刊について
- 一般社団法人日本溶接協会 平成 30 年度次世代を担う研究者助成事業 研究テーマ募集案内

## 「溶接高温割れ発生予測評価指標の導出に向けた問題抽出とその評価方法の統一化」ミニ研究会 会員募集

### 1. 趣 旨

溶接時の高温割れ発生は、機械構造物の製造において大きな問題となることがしばしばあり、割れ発生時の温度やひずみなど普遍的な物理量を用いた設計段階からの予測・発生防止が極めて重要となっています。

溶接高温割れ感受性は、これまでに多くの試験によって評価されており、なかでもバレストレイン試験は、これまでに最も広く用いられてきました。しかし、本試験の方法や評価法は、AWS B4.0にて試験法が規定されているものの、ロンジ試験のみの規定であり、一方でJISでは規格化されていないために、詳細な実験方法や割れの測定方法は研究者に強く依存しています。そのため、従来の知見や他の研究者との結果を比較検討するには、測定方法の詳細まで遡って検討する必要があり、複数の研究報告を直接比較するには困難を極め、同一の研究者・グループによる材料種（化学組成）や溶接条件についての単なる比較評価に留まることが多いのが現状です。加えて、近年では異材溶接やレーザー溶接の適用等、材料や溶接方法の多様化が進められているため、統一的な試験・評価方法の確立や普遍的な指標を基にした溶接高温割れ感受性評価は極めて重要となっています。本研究会では、従来より高温割れ感受性評価に広く用いられてきたバレストレイン試験に焦点を当て、本試験の統一的な実施方法ならびに評価法を構築するとともに、割れ発生予測に有益に供することが可能な指標の抽出とその導出方法を検討することを目的とします。

### 2. 内 容

本研究会では、同一の試験片、条件によりバレストレイン試験を複数の試験機により実施し、各自のバレストレイン実験で得られた結果を基に、研究者間で生ずる実験・測定方法の違いや試験機が得られた結果・割れ発生現象に及ぼす影響を調査します。加えて、FEM等を用いて曲げひずみ負荷時のひずみ分布等の力学的な挙動を調査します。一方でAWS B4.0規格をはじめとしたこ

れまでに実施された試験法の調査を行います。得られた実験ならびに解析計算により得られた結果や文献調査結果をもとに、統一的な試験法、評価法の確立、得られた指標の妥当性の解明を目指します。また、これらを通して、割れ発生予測に有益に供することが可能な新たな指標の導出に向けた問題抽出や今後の課題提起を目指します。

3. 研究期間：2017年9月～2018年8月

### 4. 組 織

主 査：門井浩太（大阪大学 接合科学研究所）  
副主査：岡野成威（大阪大学 大学院工学研究科）  
委 員：阿部大輔（IHI）、佐々正登（日本冶金工業）、  
山下正太郎（大阪大学大学院）

### 5. 参加資格

溶接高温割れ現象やその感受性評価について関心があり、バレストレイン試験をはじめとした高温割れに関する研究の経験を有する方。溶接中や高速・高温での変形などの力学的現象の研究経験を有する方。また、情報交換に積極的に参加でき、当該分野における新規テーマ開拓に強い意欲のある方。ミニ研究会の規定に従い、原則として40歳未満の若手研究者、技術者（産官学）を対象とします。溶接学会会員、賛助員企業の参加はもとより、他学会に所属する研究者、技術者の参加も歓迎します。

### 6. 問合せ・連絡先

氏名、所属、部署、職名、連絡先（住所、電話番号、メールアドレス）、専門分野を記載し、下記までEメールにてご連絡ください。

門井浩太（大阪大学 接合科学研究所 准教授）、  
E-mail: kadoi@jwri.osaka-u.ac.jp

## 「実構造物への展開を目指した溶接変形予測技術の活用」アドホック研究会 会員募集

### 1. 趣 旨

モノづくりにおいては溶接を用いて構造物が組立てられることが多く、性能面、強度面から、溶接構造物の変形・応力予測が重要であることは御存知の通りです。また、これを実現するシミュレーション技術は、近年における計算環境の充実と共に、実用可能なレベルにあると言えます。しかし、溶接シミュレーション技術を社内に導入する際には、シミュレーション手法特有のノウハウが障害となり、十分には活用されていないのが現状です。この点において欧米・アジア諸国に遅れをとる可能性があります。

これを防ぐためには、産学が一体となった「シミュレーション利用技術の普及促進」が急務と考えます。そこで、本ワーキングでは、溶接力学シミュレーションにターゲットを絞り、近年開発が進められている新しいシミュレーション技術を実際に使用し、各種産業分野が抱える実務課題に適用することで問題解決の方法としてのシミュレーション技術の修得を図り、また、それらの基礎理論について理解することを目的とします。なお、本研究会は溶接構造研究委員会に設置された溶接力学シミュレーション研究会が取り組む課題のひとつとして実施されるものです。

### 2. 内 容

平成27年度、平成28年度のアドホック研究会「実構造物への展開を目指した溶接変形予測技術の検証」では、多層溶接継手の溶接実験および各種溶接力学シミュレーションソフトを使用して得た計算結果を比較することで、各種溶接力学シミュレーションソフトが有用なツールになり得ることを確認した。(フェーズⅠ) その結果を踏まえ本アドホック研究会では、溶接変形に及ぼす影響因子について詳細に検討を行うと共に、実構造物への展開に向けた溶接力学シミュレーションソフトの活用方法について検討を行う予定である。(フェーズⅡ) 結果がまとまり次第、溶接学会全国大会においてオーガナイズド・セッションを開催し、成果報告を行う予定である。

### 3. 研究期間

平成29年度、平成30年度(平成29年9月～平成31年8月)

### 4. 組 織

主査：柴原正和(大阪府大)

顧問：村川英一(阪大接合研)

幹事：麻 寧緒(阪大接合研)、芹澤 久(阪大接合研)、

中谷光良(日立造船)、中谷祐二郎(東芝)、

猪瀬幸太郎(IHI)、鷹羽新二(橋梁調査会)、

永木勇人(高田機工)

委員：堤 成一郎(阪大接合研)、山田順也(日立造船)、

只野智史(東芝)、上谷佳祐(三菱重工業)、

小川正裕(新日鐵住金)、柳田信義(日立製作所)、

成田 忍(simufact engineering)、安藤知明(ASTOM)、

法川剛二郎(ASTOM)、村山雅智(JFEエンジ)、

上月渉平(JFEスチール)

### 5. 参加資格

・溶接学会員である方が望ましい。

・溶接変形の実験・シミュレーションに積極的に参加頂ける方。

### 6. 申込方法

氏名・所属・部署・職名・連絡先(住所・TEL・FAX・E-mail)

・専門分野を記載し、電子メールにて下記までご連絡ください。

主査：柴原正和(大阪府立大学大学院工学研究科、准教授)

E-mail: shibahara@marine.osakafu-u.ac.jp

## 「インフラ溶接構造物の維持管理のための評価技術の展開」ミニ研究会 会員募集

### 1. 趣 旨

経年化、老朽化が進行する社会インフラを適切に維持管理し長期的に供用していくことが、安全・安心な国民生活を担保するために不可欠な課題となってきています。本研究会では、橋梁、ライフライン（水道、ガス）、港湾施設などのインフラ溶接構造物の点検、補修補強を含めた維持管理のための各種評価技術に関する最新研究の紹介、技術動向のレビュー、維持管理現場の現状および将来的な課題、ニーズに関する調査を行います。各要素技術と現場のニーズとのマッチングを図り、インフラ溶接構造物の維持管理に関する新しい研究分野の開拓に繋がる情報交換、ネットワーク形成の場とすることを目的としています。

### 2. 内 容

本研究会では、インフラ構造物における経年劣化（疲労、腐食）や、突発的事象（地震、水害、火災など）による損傷に対し、特に溶接部、接合部（ボルト、リベット、接着）に注目した構造物への影響評価や健全度診断、非破壊検査、補修補強に関する研究、技術動向の調査を行います。産官学の研究者、技術者を交え、インフラ維持管理の課題、ニーズなどの現状について勉強会や討論会、現場見学を通して意見交換します（勉強会、討論会：年4回程度、現場見学：適宜開催）。本研究会の意見交換およびネットワーク形成を通して、技術シーズと現場ニーズをマッチングさせた新しい研究課題の提起を目指します（維持管理評価技術のフィールド適用検証など）。

### 3. 研究期間

平成29年3月～平成30年2月

### 4. 組 織

主査：廣畑幹人（名古屋大学 大学院工学研究科）  
副査：高嶋康人（大阪大学 接合科学研究所）  
幹事：岡野成威（大阪大学 大学院工学研究科）  
委員：和泉遊以（滋賀県立大学）、清水優（名古屋大学）、小谷祐樹（川田工業）、松本直幸（IHI）、岡本亮二（阪神高速道路）、吉田善紀（鉄道総合技術研究所）、赤井敦嗣（豊田中央研究所）

### 5. 参加資格

インフラ溶接構造物の維持管理およびその評価技術について関心があり、情報交換に積極的に参加できる方。当該分野における新規テーマ開拓に強い意欲のある方。将来性のある新しい研究分野の開拓を目的とするため、原則として40歳未満の若手研究者、技術者（産官学）を対象とします。溶接学会会員、賛助員企業の参加はもとより、他学会に所属する研究者、技術者の参加も歓迎します。

### 6. 問合せ・申込先

氏名、所属、部署、職名、連絡先（住所、TEL、e-mail）、専門分野を記載し、電子メールにて下記までご連絡ください。  
廣畑幹人（名古屋大学 大学院工学研究科 准教授）  
E-mail：hirohata@civil.nagoya-u.ac.jp

## 学生員への学会誌送付の廃止→電子版閲覧への移行について

溶接学会では、ご承知のとおりJ-STAGEによる学会誌、論文集、全国大会概要集の電子版による公開閲覧を鋭意進めて参りました。

この度、平成29年4月から学生員については、学会誌の冊子送付を廃止し、J-STAGE電子版を閲覧いただくことになりました。（平成28年12月19日理事会決議）

溶接学会誌のJ-STAGE電子版は、会員特典を考慮し、発刊後5年以内は会員限定閲覧で、5年より以前のは一般公開となります。

したがって、学会誌のJ-STAGE電子版を閲覧いただくには、「会員閲覧認証登録」が必要です。

つきましては、必ず「マイページログイン」（溶接学会HP右上）から「会員閲覧認証登録」を申請して下さい。

なお、学会誌掲載の会報・会告につきましては、溶接学会HPにて、閲覧できるようにいたします。

## ● 会員専用ページ「マイページ」の開設について

溶接学会の個人会員各位には、平成27年7月初旬に「会員専用ページに関する重要なお願ひ」を郵送させていただいています。必ずご一読ください。

このたび溶接学会では会員サービスの一環として、個人会員各位を対象とした会員専用ページ「マイページ」を新たに開設いたしました。

マイページでは、ご自身の会員情報を管理していただけるとともに、各種サービスのご利用が可能となります。

まずは、郵送のマニュアル「初回ログイン時にしていただくこと」をご参考に、マイページにアクセスしていただき、下記の操作（約5～10分）をお願いいたします。

- ①ログイン → ②会員情報確認・変更 → ③パスワード変更 → ④マイページ内の完了ボタン（会員情報等変更の有無にかかわらず必ず押してください）

必ず押してください）

なお、マイページのURLは、[member.jweld.jp/mypage](http://member.jweld.jp/mypage) ですが、溶接学会HPからもログインできます。

会員番号とパスワードは、大切にお控えください。

また、E-mailアドレスは、重要な連絡やID等として必須となりますので、会員ご本人が常時ご使用のPC用E-mailアドレスを必ずマイページにご登録ください。

（マイページに登録されたE-mailアドレスが正しいかご確認ください）

ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

## ● 溶接学会主催行事予定について

溶接学会本部、支部を含め、全国大会、シンポジウム、研究発表会、講演会、講習会、研修会、見学会など溶接学会主催の公開行事の予定を溶接学会ホームページに掲載していますので、ご参照ください。

溶接学会HP「イベント情報」→「溶接学会主催行事予定」をクリックして下さい。

URLは、<http://www.jweld.jp/event/pdf/event-main-calendar.pdf>

## ● 平成29年度秋季全国大会ポスター発表募集

### — 溶接学会員のみなさん、 学界、業界を問わず奮ってご参加ください —

- ポスターセッションはPlenaryで行い、多くの参加者とディスカッションが可能
- 35歳以下の研究者を対象とした優秀ポスター発表賞を溶接学会会長名で表彰
- 表彰者を学会誌「溶接学会誌」に紹介

当学会では、多くの研究者の方々に講演大会でのディスカッションの機会を提供するために、ポスターセッションを開催します。実施方法は以下の通りです。

開催期日：平成29年9月12日（火）（全国大会2日目）（予定）

開催場所：九州工業大学 戸畑キャンパス（北九州市戸畑区）

#### — 発表申込募集 —

1. **申込期間**：平成29年4月25日（火）12:00～7月11日（火）14:00（一般講演とは申込期間が異なります）  
ただし、会場の制約により、申込数が既定数（50件程度を予定）に達した場合は期限までに締め切る可能性があります。
2. **発表資格**：発表者は会員（正会員、学生員）であること。年齢制限はありませんが、優秀ポスター発表賞の審査対象は35歳以下の発表者となります。
3. **申込方法**：学会ホームページへアクセスして、画面上からお申込みください。一般講演と同じ内容で発表される場合は、講演と同時に申込みが可能です。お申し込みの際に、次の項目が必要となりますので、事前にご準備ください。  
（ア）連絡者情報（氏名・ふりがな、所属、郵便番号、住所、電話番号、E-mailアドレス）  
（イ）発表情報（日本語題目、英語題目）

（ウ）発表者情報（日本語氏名・ふりがな、英語氏名、所属、会員番号）

（エ）要旨（全角140字以内）およびキーワード

4. **発表概要原稿**：特にご準備いただくことはありませんが、上記3のうち、題目、発表者情報（氏名と所属）、キーワード、要旨をポスターセッション概要として全国大会講演概要集に掲載（WEB公開）いたします。
5. **ポスター発表登録料**：8,000円（税込）（ただし、同一内容にて一般講演での発表登録もした方は講演登録料8,000円のみのお支払い）
6. **発表申込みの確認**：申込みを受け付けますとただちに受付番号を発行し、送信いたします。ただし、既定数（50件程度を予定）に達した場合は、ポスター発表のみでお申込の方を優先して受付いたします。申込期間終了後に発表の可否をあらためて通知いたしますのでご了承ください。
7. **発表申込みの取り消しについて**：申込みメ切後ただちにプログラム編成と概要集作成を行います。メ切後の取り消しは他の発表者に多大の迷惑を及ぼしますのでくれぐれも慎んでください。発表申込みが取り消されても登録料は返却いたしませんのでご了承ください。

#### — 発表方法 —

1. **発表時間**：Plenaryのポスターセッションは2時間程度です。詳細は大会プログラムに記載されます。
2. **ポスター形式**：ポスターのサイズは受付後に別途ご連絡いたします。なお、ポスターボードの前には、原則、机は置けません。
3. **ポスターの展示**：大会2日目のお昼休み終了時までにプログラムに記載されたポスター番号のボードに展示してください。また、Plenaryポスターセッション終了時にポスターを撤去してください。

# 平成29年度秋季全国大会 事前参加(聴講)登録開始のお知らせ

講演概要の配布方法はホームページからのダウンロードのみで、従前の印刷物としての配布はありません。

全国大会会場でのインターネット接続サービス・講演概要印刷サービスはいたしませんので、事前に参加(聴講)登録をお済ませの上、会場にお越しになる前にデジタル講演概要をダウンロードして携行するパソコン等に保存されるか印刷したものをご持参くださいますようお願い申し上げます。

- 事前参加(聴講)登録および参加費支払期日：平成29年8月9日(水) 14:00～8月28日(月) 23:59  
 ※8/28(月) 23:59で事前参加(聴講)登録受付を終了します、受付が出来なかった場合は、全国大会当日は「当日受付コーナー」にお越しください。
- 概要ダウンロード可能な期間：平成29年度秋季全国大会終了2ヶ月後まで

なお、平成29年度春季全国大会の事前参加(聴講)登録受付よりシステムを変更させていただきました。  
 下記変更点にご留意の上、お申込み下さいますようお願い申し上げます。

**【変更点】**

- 「会員マイページ」を経由して、事前参加(聴講)登録をしてください。

会員マイページログイン時に「会員番号」「パスワード」が必要です。事前にご確認の上、お手元にあらかじめご用意ください。会員番号は溶接学会誌送付状宛名欄に記載されている7桁の数字です。

**【個人会員の方のログイン URL】**

「会員マイページ」 <https://member.jweld.jp/mypage/>

**【「賛助員」会社にご所属の方、非会員の方】**

事前参加(聴講)登録画面 <https://jpp1.jp/jweld/convention/2017f/audit/>

- お申込み後に大会参加費をお支払いください。

お支払方法は、クレジットカード、コンビニ決済のみとなります。大会参加費を期日までにお支払いいただきますと、概要ダウンロード用の案内等をe-mailでお知らせします。  
 なお、参加費お支払い後の取消、返金は出来ませんのでご了承ください。

(事前の参加申込みが難しい場合は、従来通り当日直接会場にお越しください。)

- 請求書・領収書はログインページにてご入手いただけます。

※講演者(口頭発表者)の参加登録は不要です  
 別途講演者にお知らせする案内をご参照の上、会場にお越しになる前にデジタル講演概要をダウンロードして携行してください。

※紙書籍の全国大会講演概要は発行しません  
 デジタル化に伴い、紙書籍の講演概要は発行いたしません。また、全国大会会場での印刷サービスはございませんので、紙面への印刷は予めご自身でご用意ください。

大会終了後、希望者へ別売にて印刷版講演概要を販売予定です。ご希望される方は、会告「平成29年度秋季全国大会講演概要の頒布について」をご覧ください。

※会場でのインターネット接続サービスはありません  
 会場でインターネット接続をご希望の方は、モバイル通信が可能な携帯端末などをご自身でご用意ください。会場にお越しになる前にデジタル講演概要をダウンロードし、携行するパソコン、タブレット端末、スマホなどに保存されることを推奨します。

※講演概要の閲覧のみのサービスは提供していません  
 講演概要のダウンロードサイトでの事前閲覧および全国大会当日の閲覧は、全国大会の参加登録を行った方々のみ可能となります。すべての講演概要は大会終了2ヶ月後以降J-Stageで一般公開されますので、全国大会に参加しない方々はJ-Stageを利用して講演概要を閲覧ください。

**〈平成29年度秋季全国大会〉**

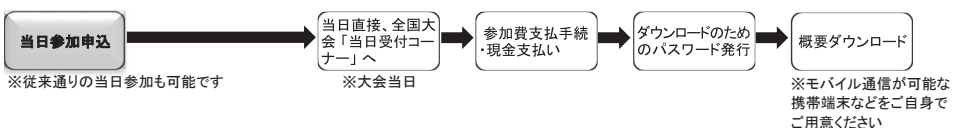
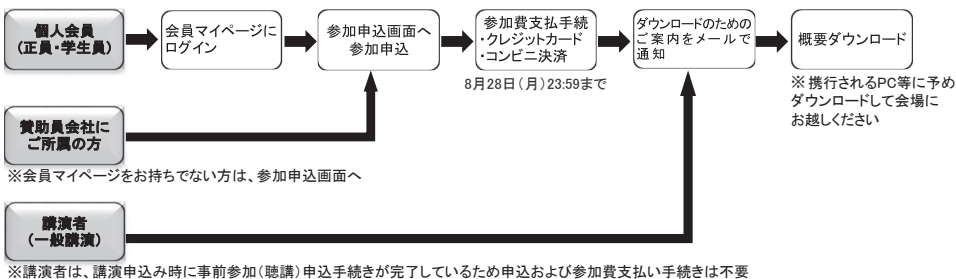
開催日：平成29年9月11日(月)～13日(水)

場 所：九州工業大学 戸畑キャンパス  
 (福岡県北九州市戸畑区)

参加費：正員・賛助員：10,000円(不課税)  
 学生員：5,000円(不課税)  
 非会員(学生以外)：20,000円(税込)  
 非会員(学生)：10,000円(税込)  
 (参加費に講演概要のダウンロード権が含まれています)

**全国大会 事前参加(聴講)申込から概要ダウンロードまでの流れ**

※事前参加登録および参加費支払い期日は、8月9日(水) 14:00～8月28日(月) 23:59です。  
 ※8月28日(月) 23:59までに事前参加申込が出来なかった場合は、全国大会「当日受付コーナー」にお越しください。



## 平成29年度秋季全国大会講演概要の頒布について

平成27年度春季全国大会より講演概要はデジタル化され、配布方法はホームページからのダウンロードのみとなり、従来のような大会前、大会当日の販売は廃止いたしました。

ただし、印刷版の全国大会講演概要は大会終了後、希望者へ別売にて提供させていただきます。

購入を希望される方は下記要領にてお申し込みくださいますようお願いいたします。

平成29年度秋季全国大会講演概要

価 格：12,000円（税・送料込）

発送時期：平成29年11月下旬頃

### 【申込方法】

「書籍名」「ご連絡先」「お名前」「冊数」をご明記の上、FAXにてお申し込みください。折り返し、請求書をお送りいたします。

一般社団法人溶接学会 全国大会運営委員会 宛

F A X：03-5825-4331

申込締切：平成29年9月29日（金）

入金締切：平成29年10月31日（火）

なお、入金締切日までにご納入がない場合ご注文はキャンセルとさせていただきます。

## WEB掲載の溶接学会論文集35巻（平成29年度）の印刷物の購入について

溶接学会論文集は、平成19年1月より印刷物での発刊に代わってホームページ上にてWEB版として発刊されております。

印刷物にて一年分を纏めたものをご購入される会員各位は、会員特価にて下記により、平成29年11月末日までにお申し込み下さいますようお願いいたします。

なお、Special issue of Visual-JW 2016の論文は含みません。

溶接学会論文集35巻（平成29年度）

価 格：溶接学会会員特価7,500円／年1冊（外税）

送 料：500円（外税）

発行時期：平成30年1月下旬頃

送 付 先：学会誌発送登録先

### 【申込先】

申込時に「会員番号」「お名前（会員名）」「冊数」「ご連絡先」をご明記の上、FAXにてお申込み下さい。折り返し、請求書をお送りいたします。

一般社団法人溶接学会 事務局 会員係 宛

F A X：03-5825-4331

申込締切：平成29年11月30日

入金締切：平成29年12月31日

尚、入金締切日までにご納入がない場合ご注文はキャンセルとさせていただきます。

上記以外でご購入を希望される方は、日本印刷出版株式会社（TEL 06-6441-0075 FAX 06-6443-5815）へ直接ご注文下さい。

定価 15,500円／冊 税込・送料別

会員以外の方の申込締切：平成30年3月31日

## Express論文投稿の受付開始について

溶接学会では、溶接学会論文集への論文投稿について、完成度が高く、速やかな掲載が必要な論文に対してExpress投稿を受け付けることといたしました。Express投稿は、原稿受領通知書の著者への送付日から2週間以内に、査読結果を著者に通知するものです。

全国大会での優秀な発表に対してはExpress無料投稿券を発行

しています。また、所定の掲載料（通常投稿の約1.5倍）を納めることでもExpress投稿が可能です。

速やかな掲載を希望される方は是非ともご活用ください。

詳細は、投稿規定（<http://www.jweld.jp/kitei/toukou-kitei.html>）をご確認ください。

## Welding Lettersの創刊について

溶接学会では、基礎・基盤分野、および開発・実用分野で価値があり、速報性が高いと認められた論文をWelding Lettersとして創刊することといたしました。

WEB発刊で、使用言語を英語に限定し、国際的にも価値の高いものとなるよう配慮されております。原稿の長さは、2～4ページとしており、溶接学会論文集に比べて、より速報性を求める

論文を投稿することができます。

本会告をもちまして、Welding Lettersへの投稿の受け付けを開始させていただきます。皆様からの積極的な投稿をお待ちしております。

詳細は、投稿規定（<http://www.jweld.jp/kitei/toukou-kitei.html>）をご確認ください。



## 一般社団法人日本溶接協会 平成30年度次世代を担う研究者助成事業 研究テーマ募集案内

日本溶接協会では、我が国の社会基盤を支える溶接・接合技術の今後の更なる発展と活性化を図るため、次世代を担う研究者の活動を助成・支援する事業を実施することになりました。研究者各位におかれましては、研究の一助とされるべく奮ってご応募下さいますようお願い申し上げます。

### 1. 主 旨

溶接・接合技術の発展と活性化を図るため、次世代を担う研究者の研究活動を支援することを目的とする。

### 2. 助成対象

鉄鋼材料を主体とした溶接・接合技術およびその周辺技術の研究。

ただし、国および他の機関から助成を受けた研究、および企業との共同研究は除外します。

### 3. 応募資格

日本国内の大学、工業高等専門学校等の研究教育機関に所属し、日本国内で研究に従事する、平成30年4月1日現在で45歳以下の研究者（国籍不問）。

### 4. 助成期間

1年とします（平成30年4月1日～平成31年3月31日）。

### 5. 助成金額、助成時期

1件当たりの助成金は100万円とし、当該年度初期に1年分を一括助成します。

### 6. 採択件数

採択件数は10件程度とします。

### 7. 応募期間

平成29年8月1日（火）～8月31日（木）

（日本溶接協会事務局必着）

### 8. 応募方法

郵送にて、日本溶接協会所定の申請書により応募し、正本1部、副本9部の計10部を提出して下さい。（8月31日消印有効・持参不可）提出された書類は返却いたしませんので、その旨ご留意下さい。

### 9. 選 考

選考委員会でを行い、日本溶接協会理事会で決定します。

### 10. 通 知

採否は12月下旬に応募者へ通知するとともに、採択案件については受給者名、テーマ名を日本溶接協会ホームページで公開します。

### 11. 助成金交付

原則として本助成金は奨学寄付金として、研究者が所属する機関に経理を委託します。

### 12. 受給者の義務

- (1) 助成期間終了後、成果報告書を3ヶ月以内に提出すること。
- (2) 助成研究の成果は、日本溶接協会会誌で概要発表すること。
- (3) 研究成果の発表の際には、本助成金を受けた旨を明記すること。

### 13. 提出先・問合せ先

一般社団法人日本溶接協会 総務部 助成担当宛  
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20 溶接会館9階  
Tel.03-5823-6322（総務部ダイヤルイン） Fax.03-5823-5244  
詳細は日本溶接協会ホームページをご参照ください。

<http://www.jwes.or.jp/>

※申請書等によって提供された個人情報、本事業に関する業務以外には使用いたしません。

### 平成28・29年度編集委員

（委員長）佐藤 嘉洋 （副委員長）伊藤 和博

（委員）青木 篤人、池田 倫正、石川 清康、石崎 圭人、井上 裕滋、猪瀬幸太郎、伊與田宗慶、尾花 健、

河西 龍、門田 圭二、茅野 林造、萱森 陽一、桐原 聡秀、柴原 正和、銭谷 哲、徳永 仁寿、

中谷 光良、西川 宏、藤田 善宏、富士本博紀、松田 広志、三瓶 和久、宮坂 史和、森 裕章、

山本 元道

### 溶接学会誌 第86巻 第5号

平成29年7月1日 印刷

平成29年7月5日 発行

編集兼発行者 石丸 賢 二  
東京都千代田区神田佐久間町4丁目20番地

印刷者 日本印刷出版株式会社  
大阪市福島区吉野1の2の7

発行所 一般社団法人 溶接学会

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4丁目20番地

電話 03(5825)4073

FAX 03(5825)4331

振替口座 00180-7-143434 番

ホームページ <http://jweld.jp/>